「当院でリハビリテーションを実施した肩関節疾患患者における肩関節可動域と機能障害の特徴：後方視的研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、【埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

１．研究の対象となる方

2024 年 1 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の期間に埼玉医科大学かわごえクリニックリハビリテーション科を受診し、肩関節インピンジメント症候群、肩関節拘縮、肩関節周囲炎、肩関節石灰性腱炎、肩関節腱板損傷、肩関節腱板断裂、動揺肩関節、変形性肩関節症、癒着性肩関節包炎、外傷性肩関節症、関節リウマチと診断され、リハビリテーションを実施した患者さんを対象としております。

２．研究の目的

当院でリハビリテーションを受けられた肩関節の患者さんを対象に、肩の動きや痛み、日常生活への影響とその変化を調べます。また、その変化がリハビリテーション期間や患者さんの特徴とどのように関係しているかを明らかにすることを目的としています。

３．研究期間

病院長の許可後 ～ 2028 年 3 月 31 日

４．利用または提供の開始予定日

2026 年 8 月 6 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

１．試料・情報の内容

診療記録等：身長や体重などの基本情報と肩関節の角度、痛み（強さや場所など）、夜間痛、リハビリテーション通院期間、日常生活動作にどの程度困っているかを点数化した情報等を使用致します。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学かわごえクリニックにおいて、研究責任者である菊池優斗が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

２．試料・情報の取得方法

肩関節インピンジメント症候群、肩関節拘縮、肩関節周囲炎、肩関節石灰性腱炎、肩関節腱板損傷、肩関節腱板断裂、動揺肩関節、変形性肩関節症、癒着性肩関節包炎、外傷性肩関節症、関節リウマチと診断された患者さんの検査を実施した際に生じた診療記録等を用います。

３．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

・埼玉医科大学かわごえクリニック　リハビリテーション科　菊池 優斗（研究責任者）
・埼玉医科大学かわごえクリニック　リハビリテーション科　濱田 勇志
・埼玉医科大学かわごえクリニック　リハビリテーション科　名塚 健史
・埼玉医科大学かわごえクリニック　リハビリテーション科　杉山 真一
・埼玉医科大学かわごえクリニック　リハビリテーション科　後藤 ちひろ
・埼玉医科大学かわごえクリニック　リハビリテーション科　北川 裕貴
・埼玉医科大学かわごえクリニック　リハビリテーション科　服部 寛

４．試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学かわごえクリニック　院長　長谷川 元

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

・研究計画や研究実施に関する手続きの相談、研究により得られた結果等に関する相談がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

埼玉医科大学かわごえクリニック　リハビリテーション科　菊池 優斗（研究担当者）
住所：〒350-1123　埼玉県川越市脇田本町 21-7
電話：049-238-8292（土日祝日を除く 8：30～17：30）

〇研究課題名：当院でリハビリテーションを実施した肩関節疾患患者における
肩関節可動域と機能障害の特徴：後方視的研究
〇研究責任者：埼玉医科大学かわごえクリニック　リハビリテーション科　菊池 優斗